

ポール

18V 充電式スーパーマルチツール用 18V 充電式バリカン用

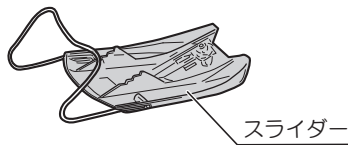
取付説明書

■スライダースの使用について (BB-1800, BPB-1800 の場合)

- BB-1800, BPB-1800 については、ポールを使用する場合はスライダーが必要です。取付方法は、スライダーに同梱されている取扱説明書をよくお読みください。



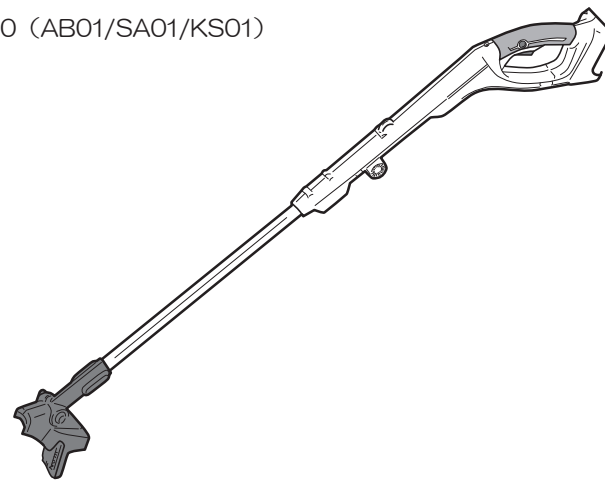
スライダーを外した状態で、ポールを使用しないでください。バリカン本体の裏蓋外れの原因になります。



このたびは、18V 充電工具用のポールをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書、および取付ける充電工具の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

■適用機種

- BSMT-1800 (AB01/SA01/KS01)
- BB-1800
- BPB-1800



もくじ

• 適用機種	1
• ポールの取付け、取外し	2
• 本体 (本体ユニット) 側スイッチ (トリガ) の ON 状態の固定、解除について	3
• ポールの角度調節	4
• 電池パックの取付け、取外し	4
• スイッチの扱い方	5
• スライダーの使用について (BB-1800, BPB-1800 の場合)	6

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日 (国民の祝日、当社指定休日を除く)
9時から12時まで、12時50分から17時30分まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツルズ販売株式会社

本社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1
TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141
<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>

■ポールの取付け、取外し

警告



必ず守る

- ・ポールの取付け、取外しの際は、スイッチを切り、電池パックをポールから取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・当社が指定する適用機種以外では使用しないでください。けがや本体、ポールが破損する原因になります。

注意



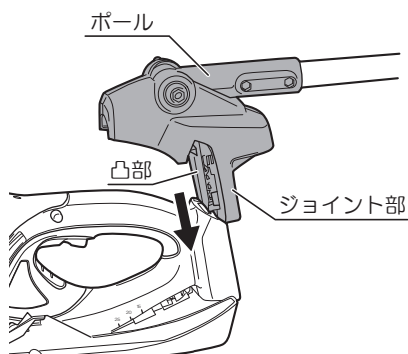
必ず守る

- ・ポールの取付け、取外しの際は、必ず本体を作業台や床の平らなところに置いて行ってください。破損やけがの原因になります。

- ・ポールを取付けることにより、立ったまま作業ができます。

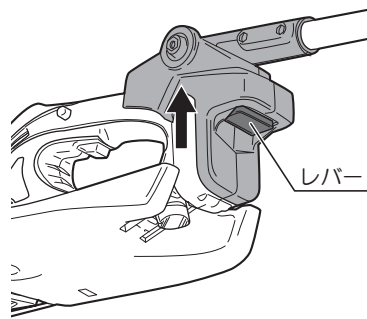
(取付け)

- ・本体のハンドル内側の溝にポールのジョイント部(凸部)を合わせ、矢印方向にまっすぐ奥までスライドさせ、確実にさし込みます。



(取外し)

- ・レバーを引いて、矢印方向にまっすぐにポールのジョイント部をスライドして取外します。



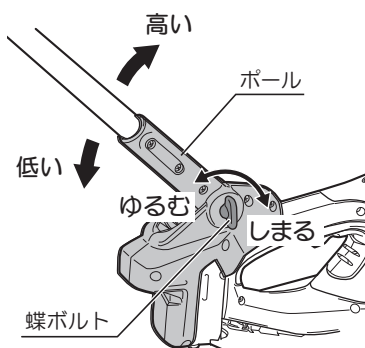
- 2 -

■ポールの角度調節

- ・背の高さに応じてポール角度の調節ができます。

(調節方法)

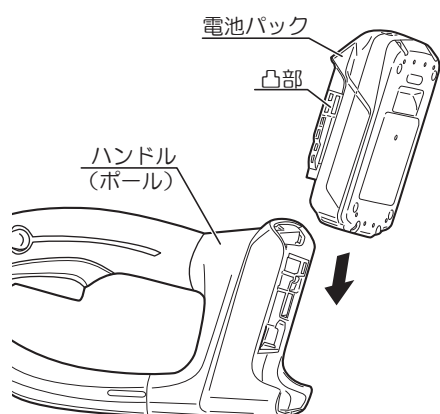
- ・蝶ボルトをゆるめ、ポールを矢印(高い/低い)方向に動かし、作業に適した角度に調節します。調節後は、蝶ボルトをしっかり締付けてください。



■電池パックの取付け、取外し

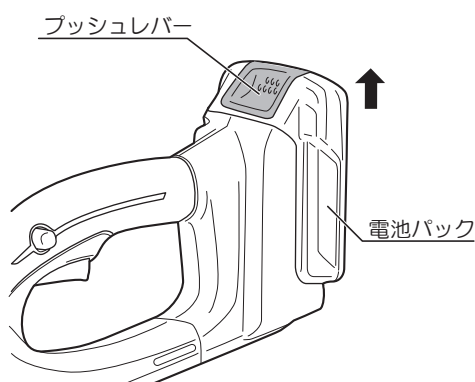
(取付け)

- ・ポールのハンドル内側の溝に電池パックの凸部を合わせ、矢印方向にまっすぐ奥までスライドさせ、確実にさし込みます。



(取外し)

- ・両側のプッシュレバーを押さえて、矢印方向にまっすぐに電池パックをスライドして取外します。



- 4 -

■本体(本体ユニット)側スイッチ(トリガ)のON状態の固定、解除について

●BB-1800, BPB-1800の場合

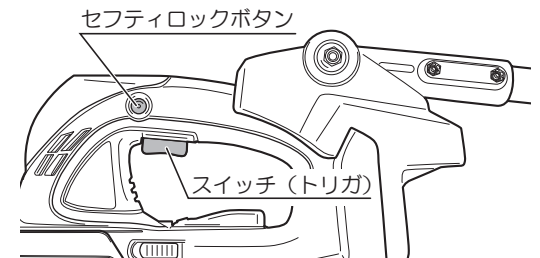
- ・ポールを取付けることで、ON状態に固定されるため、本体側のスイッチ(トリガ)の操作は不要です。5ページの「■スイッチの扱い方」にしたがって作業してください。

●BSMT-1800の場合

- ・ポールを取付けても、本体ユニット側のスイッチ(トリガ)はON状態で固定されません。以下の手順にしたがって、本体ユニットのスイッチ(トリガ)をON状態に固定してください。ポール取付け後に一度ON状態に固定すれば、ポールを取外すまで本体ユニット側のスイッチ(トリガ)の操作は不要です。5ページの「■スイッチの扱い方」にしたがって作業してください。

(ON状態で固定する)

- ・本体ユニットのセフティロックボタンを押しながらトリガを引きます。
- ・トリガをいっぱい引いた状態で、セフティロックボタンを押込んだままトリガから指を放すと、トリガがON状態で固定されます。



(解除する)

- ・再度トリガを引くとON状態が解除されます。

警告



必ず守る

- ・本体ユニットのスイッチ(トリガ)をON状態で固定するときは、電池パックをポールから取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。



必ず守る

- ・必ずポールを取付けた後にスイッチ(トリガ)をON状態で固定してください。スイッチ(トリガ)をON状態で固定した後にポールを取付けると、ON状態が解除されます。

- 3 -

■スイッチの扱い方

警告



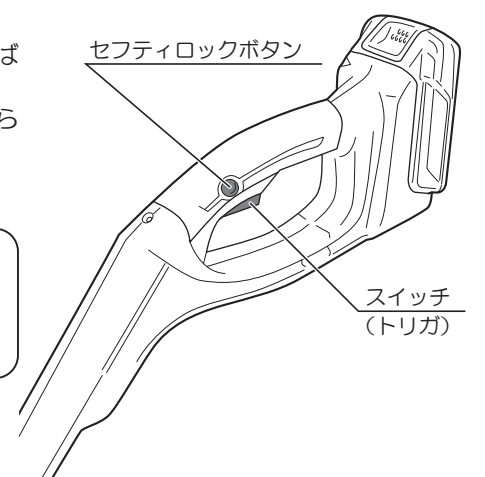
必ず守る

- ・トリガに指を掛けて運ばないでください。不意な始動による、けがの原因になります。
- ・セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が動かず、けがの原因になります。

- ・本機はセフティスイッチを採用しています。ポールのセフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
- ・スイッチは、セフティロックボタンを押しながらトリガを引くと入ります。トリガから指を放すと切れます。



スイッチを切った直後に再度スイッチを入れると、保護回路が働き、本体が動かない場合がありますが、異常ではありません。

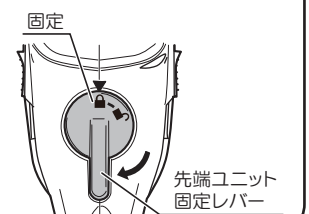


点検・確認

BSMT-1800について、スイッチが入らない場合は、以下のことを確認してください。

- ・本体ユニットのスイッチ(トリガ)がON状態で固定されていること。(3ページ「■本体(本体ユニット)側スイッチ(トリガ)のON状態の固定、解除について」参照)

- ・先端ユニット固定レバーが固定の位置になっていること。(先端ユニットと本体ユニットが確実に取付けられていること。)



- 5 -